

## 避難所開設委員会を立ち上げます

日本国内では、毎日どこかで地震が発生しています。万一大規模な災害が発生し、住家の倒壊等により自宅での生活が困難となった場合には、多くの市民が避難所で生活することを余儀なくされます。避難所における諸課題に的確に対応し、円滑に運営していくためには、小平市の職員はもとより、地域住民も避難所運営に積極的に参画していくことが求められています。被災後における避難所運営体制を迅速に確立するためには、具体的な手順等についてマニュアルを作成し、あらかじめ関係者が共通の認識を深めておく必要があります。

そこで、このたび二中でも避難所開設準備委員会を立ち上げます。まずは、地域の方で中心になって活動して下さる方を募り、準備委員会の意義や目的を共通理解していきます。二中校区内の六小、十三小、十五小では、すでに避難所開設準備マニュアルの作成が終わっていたり、作業が進んでいるとのことで、今後、関連小学校の開設準備委員会と調整をしながら作業を進めていきます。

災害は、いつ起こるか分かりません。災害に関する関心を高めていきましょう。



## 初心忘れるべからず～「初づくし」の1か月～

入学式も終えて、本格的に中学校生活がスタートしました。学級開きのなかで、委員会や係も決めました。委員会では率先して立候補をする生徒が多く、中学校生活にける熱意が感じられました。係の仕事も、責任をもって役割を果たそうとしています。

授業も始まり、教科ごとに先生が変わることも新鮮に感じているようです。教科によっては教室移動があり、まだ特別教室の場所がわからない生徒もいるようです。しかし、新しくできた仲間達と声を掛け合い、助け合って移動している姿も見られます。授業でも、集中して板書をとったり、意見を積極的に出すなど、前向きに取り組んでいます。「初心忘れるべからず」を心に刻み、様々な経験を積んでいってほしいと思います。まだまだ「初づくし」が続く1年生。これから初めての定期テストもあります。そして、初めてのRIKUTAIもあります。「挑戦」の気持ちをもち続けて生活していきます。

1学年主任 遠藤 顕宏



## 2つの自分

2年生になり1月が経ちます。その中で、上級生としての自覚が行動に表れる場面がいくつもありました。4月当初の学年集会での、姿勢正しく、落ち着いた雰囲気よく話を聞く姿が印象的です。委員会活動や部活動、陸上競技大会に向けての全校集会では、後輩の手本として、毅然とした行動や優しい声かけが見られています。そのような2年生の姿を見て、「2つの自分」という言葉を思い出しました。いつもの私生活の自分も大切です。一方で、人前で、その場その時にふさわしい公の自分を伸ばしていく。そんな時期を迎えています。この1年間でぜひいろいろな経験を積んで、素敵な上級生として輝く場面がたくさん生まれることを願っています。2年生の皆さん、今年度も元気に頑張りましょう。

2学年主任 岩崎 航太

# April 4月



## 二中の一日

職員室前の連絡黒板です。一日一日を大切にしてほしいという思いから、一日も欠かさずに、生徒へのメッセージを送り続けています。

## 議案書討議

4月25日(月)1校時に令和4年度生徒会総会議案書討議を行いました。各学級では専門委員から活動計画案について説明を受け、質問や意見などが出されていました。



## 集大成の1年の始まり

～どんな気持ちで卒業証書を受け取るか～

最上級生、受験生として1か月が過ぎました。「3年生になって」の作文より…

- ・何事にも後悔がないように全力で取り組みたい。
- ・毎日少しずつでも学習をしていく。
- ・部活動で最後の大会に向けて頑張っていきたい。

様々な決意をもってスタートしているようです。学年集会では「卒業証書をもらうとき、どういう気持ちでいたいか」という話をしました。この1年間、中学校生活の集大成として、きらめく姿に期待しています。RIKUTAIの出場種目決めを各クラスで行いました。実行委員中心に、昨年の経験を生かしながらクラスで話し合いをしていました。自分たちで、いい行事をつくっていかんだという気持ちが伝わりました。

3学年主任 江口 清哉



## 美味しいね！

お弁当給食には慣れましたか？給食センターの建て替え工事のため、昨年度から弁当給食に切り替わっています。今月は2、3年生の進級と、1年生の入学をお祝いするお赤飯の献立の日がありました。

## RIKUTAIスタート！

陸上競技大会「RIKUTAI」に向けて、全校集会を実施しました。6月3日(金)、4日(土)に向けて準備をしていきましょう。

